

第42回(令和5年度)仙台市中学校新人大会 卓球競技 要項

1 会場

若林区・宮城野区…東北学院中学校（10月8日（日））

青葉区…宮城広瀬体育館（10月7日（土））

太白区…宮城広瀬体育館（10月8日（日））

泉 区…仙台市立館中学校（男子：10月7日（土） 女子：10月8日（日））

2 日程

	仙台市立館中学校 泉	東北学院中学校 若林区・宮城野区	宮城広瀬体育館 青葉区・太白区
令和5年 10月7日(土)	泉区男子 団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで	\	青葉区 団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで
令和5年 10月8日(日)	女子 団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで	若林区・宮城野区 団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで	太白区 団体戦 決勝まで 個人戦 決勝まで

3 大会規則

(1) 競技規則 現行日本卓球ルールによる。

(2) 競技方法

①男女団体戦…トーナメント戦とする。

- ・学校単一のチームであり、同一校の監督1名とコーチ1名、選手6～8名で編成する。監督は必ず当該校の教職員（非常勤を除く）、または部活動指導員（※1部活動指導員の規定）であること。コーチは校長が認めた成人であればよい。

※1 部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。

①満20歳以上であること。

②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

③中学校体育連盟の主催する研修会を受講していること。

④次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者

イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者

ウ 競技の専門性と学校教育に関する理解を有し、適切な指導を行うことのできる者

- ・4単1複の5試合で行い、3点先取法による。ただし、単複に重複して出場することはできない。

・当日、6名そろわなかった場合について

申込の時点で6名そろっている場合は試合をさせる。オープン参加の形になるか、試合として成立していると認めるかは、人数がそろわなかった状況によるものとする。

（部会長・委員長・審判長の三者協議の結果による）

②男女個人戦…トーナメント戦とする。

男女団体戦…トーナメント戦とする。

(3) 地域クラブ活動に所属する生徒【特例措置】

令和5年度新人大会については、令和5年度中体連登録済み団体に所属する生徒で、「当該生徒の在籍校に常設の部活動がない生徒」に限り、地域クラブ活動からの出場を認める。

(4) 登録人数

①男女団体戦…各校1チームずつ(6～8名)。

②男女個人戦…各校4名まで。但し、令和5年度全日本カデット宮城県予選シングルス
の部全国大会に出場する者は、県新人大会個人戦無条件出場となるので、
該当生徒が今大会に参加する場合は、その学校は本人+4名までとする。

(5) 使用球 日本卓球協会公認球(ニッタク)

(6) その他

①試合は、1マッチ5ゲームとする。

②選手(団体戦)・監督・コーチの変更は、当日8時30分までに、所定の用紙で行うこと。
また、個人戦の選手変更は、病気または怪我等による場合のみ認める。但し、大会3日
前までに、所定の用紙で委員長(八軒中学校 三浦)に届け出ること。口頭での変更は
認めない。

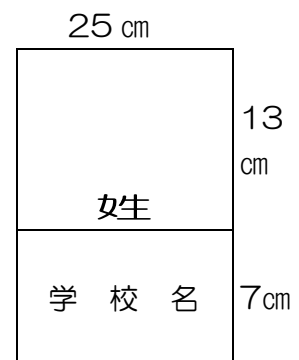
4 特に留意すべき競技上の注意点

(1) 選手は必ず学校名、選手名入りのゼッケンを着用するものとする(右の例を参照)。なお、ゼッケンを着用していない者は失格とする(審判は試合前にゼッケンとラケットを確認すること)。

(2) タイムアウト制は採用しない。

(3) ラバーの張り替えは、指定された場所で行うこと。

(4) 練習時間終了後と試合開始の間にベンチに戻ることはできない。



(5) ベンチコーチのアドバイスは、各ゲーム間それぞれ1分以内とする。

(6) サービスについて(特に注意すべき点)

①サービスの時、ボールはフリーハンドの手のひらの上で静止させること。また、ボールは手のひらから16センチ以上投げ上げること。

②ボールを上げてから、打球まで、相手選手に常にボールが見えるようにすること(疑わしい動作もしてはならない)。

(7) ① ラバーが黒で裏面にラバーを貼らない場合、裏面はボールの色とはっきり区別できる色(ITTFやJTТАが公認したラバーの色、特に赤を推奨)でなくてはならない。

② 片面に黒以外の明るい色のラバーを貼り、裏面にラバーを貼らない場合は、貼らない面は無光沢の黒色でなくてはならない。

③ カラーラバーを使用する場合、もう一方の面は黒のラバーでなくてはならない。

(8) ラバーをラケットに接着する際は、揮発性の有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАAが公認した接着剤(液体、固体、シートなど)のみを用いて行うものとする。

(9) ルールの適用等に疑問がある場合、団体戦の場合は監督が、個人戦の場合は選手本人が主審に申し出ること。判断に迷う場合は、主審が、審判長に申し出ること。

(10) ユニフォームはJTТАAが公認したものを着用すること。団体戦については、全員が同じユニフォームでそろっていること。

5 審判

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦はタイムテーブル上初戦のみ相互審判、それ以降敗者審判とする。

6 参加料

団体 1 チームにつき500円 個人戦のみ参加者は、1人100円
大会当日、受付で徴収します。お釣りのないようにご準備ください。

7 その他

- (1) ゴミは各自持ち帰りとする。
- (2) 会場での「トイレ・壁・カーテンの破損」「貴重品・現金の盗難」「土足」「学校間のトラブル」が発生しないよう、会場使用上の注意を参照の上、事前の生徒指導及び大会期間中の生徒掌握を各学校で徹底する。
- (3) 団体戦・個人戦で、県新人大会に進出した学校・選手には、強化練習会の案内を配付する。
- (4) 申込用紙に記載する、学校名・氏名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し公表し、大会結果集約に利用する。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は申込時（抽選会）までに八軒中学校 三浦まで連絡すること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。